

激辛通信

市議レポート 8号
2007年2月

無所属 市民派

みやけ えいこ

三宅 英子



武蔵野市議会議員4年間の

自己採点簿

<http://miyakeeiko.com>

私の選挙公約の達成度は9項目中

(2003年4月の「武蔵野市選挙管理委員会 選挙公報」に書いた公約)

実現・・・4項目(44%)

実現半ば・・・2項目(22%)

実現不十分な項目・・・3項目(33%)でした。

2003年4月 私の選挙公約

自分の責任ですぐやれること		評価
議員報酬・政務調査費の公開	毎年HPとレポートで公開	
選挙費用・寄付などの収支報告の公開	HPとレポートで公開	

提案して実現させたいこと		評価
市議会を真剣勝負、普通の市民の感覚が通用する場に。	議会改革23項目を提案(H16)	
	すべての一般質問で毎回市政の問題を掘り起こす。	
市役所の各部門の交際費・食糧費の市のHPでの公開	市長と議長交際費のHPでの公開は実現。	
	他の交際費・食糧費は一般質問等で提案するが実現せず。	
市のイベントのスリム化	邑上市長になって、スリムな方向性になりつつある。	
委員会などの委員の市民公募枠の拡大と人選の透明化	邑上市長になって、市民公募枠が大幅に拡大され、実現。	
図書館サービスの充実	一般質問等で指摘して、やっとインターネット予約	
	が実現したが、まだ課題は多い。	
民間マンションの運営・管理等をソフト面でサポート	一般質問等で指摘して、ようやく相談会イベント開催等	
	の新たな動きが出てきたが、完全な実現とは言えず。	
若者と連携して、商店街を活性化させる。	若者の起業支援等提案しているが、実現せず。	×

議員活動で努力した6つのテーマ



1. 4年間市議会の委員会等をほぼパーフェクトに傍聴

行政側の動きをチェックするのは市議の大切な仕事のはずですが、当たり前のことを実行している市議が極めて少ないのが現実です。4年間の傍聴の結果、「防災・安全センター」「FFショッピングセンターの解散」「大野田小学校改築」等の問題に気がつき、一般質問で行政側に疑問点をぶつけ、事業の修正につなげました。

2. 市政課題を掘り起こし、すべての定例会で一般質問を行う。

式典・イベントへの出席よりも現場に行くことを重視し、学童クラブ・テンミリオンハウス・特別養護老人ホーム・子ども施設の「0123」・耐震診断工事後の小中学校の状況等、独自に取材し、課題の掘り起こしに努め、問題提起しました。4年間の一般質問のテーマ等は次のページをご覧ください。

3. 市の財政について継続的に独自リサーチ

武蔵野市の財政状況の全体像・課題を理解せずに行政側に質問はできないと考え、議員になって継続的に学習し、予算・決算などの審議で行政側の甘さを指摘しました。

4. きれいごとと言わない。

できることとできないことを正直に伝え、票のためのスタンドプレーはしないという姿勢を通してきました。

5. 「予算獲得」「予算要望」という従来型の発想はしない。

行政側に「ああしてくれ、こうしてくれ」の予算獲得のおねだりはせず、必要性がなくなった事業の「廃止・スリム化」を提言すると並行して、施策改善のための具体的なアイデアを提案しました。

6. 自らの情報公開の徹底と報酬等のスリム化

議員報酬・選挙活動と後援会の収支報告・政務調査費の用途の公開等を継続的に行う他、政務調査費の値上げ分(年間6万円)を市に返還し、評議委員会等の報酬も個人的に市外団体へ寄付しました。議員活動・意見・レポート等はホームページで公開しています。



今後の課題

- ・ もっと頻繁なレポートの発行を行う。
- ・ 次の世代に市政への関心を高めるために、若い人たちと双方向のコミュニケーションを努力し、市政への参画の糸口にする。
- ・ 市の事業・財政状況の課題等をもっとわかりやすく説明する。

三宅 英子プロフィール (みやけえいこ)



＊1948年 杉並区生まれ

共立女子大学文芸学部卒業後三菱商事入社。

退社後アパレル会社などに勤務し、武蔵野市に暮らす。

1999年に情報公開条例改正で仲間と活動を開始

2000年に武蔵野市の市長交際費の問題支出に対して58件の監査請求を起こすが棄却され、住民訴訟を起こす。

2002年6月に東京地裁で 訴えた6件の内5件で勝訴

12月の東京高裁の判決では3件で勝訴

2006年12月に最高裁で高裁の判決が確定

2003年(H15)に市議会議員選挙で初当選し、現在一期目。

総務委員会・鉄道対策農水省跡地利用特別委員会・議会広報委員会の委員、武蔵野市土地開発公社・開発公社評議委員

会派：むさしのリニューアル、家族：夫と一男の3人暮らし

〒180-0001 武蔵野市吉祥寺北町 3-5-13-101

TEL&FAX：0422-51-4422

私が市議会で4年間に取上げたテーマは累計で約46件

(一般質問と決議) *質問内容について詳しくは私のHPをご覧ください。 <http://miyakeeiko.com>

このように取上げたことで、防災センター等、市の事業計画・施策が実質的に修正されたケースがあります。

03.6月	大野田小学校改築計画の問題点 学校図書室のIT化 市長交際費と情報公開	05.3月	武蔵野市の「専門委員」 委員会・審議会等の委員の決め方・市民公募枠の拡充
03.9月	大野田小と三鷹市立高山小の学校づくりの違い 市の事業にもっと透明性を持たせるべき 市の施設建設に市民参加を進めるべき 「むさしのみたか市民テレビ局の放送中止の真相解明に関する決議」	05.6月	図書館・学校図書室の運営と今後の課題 情報公開のあり方と審議会等の公募委員の拡充
03.12月	教育委員会の会議のあり方 ムーバスの収支	05.9月	市長と市の職員の適切な関係 総合情報化基本計画 プロポーザルコンペと市の施設設計者 パブリックコメント(市民意見募集)の手続き
04.3月	防災センター建設と市の防災施策の方向性	05.12月	武蔵野市の建築確認申請業務の改善 土地開発公社の土地価格の公表と今後の情報公開制度
04.6月	「コミセン」などの老朽化した公共施設の耐震施策 「FFビル」の耐震補強・外壁改修事業 「防災センター」内に計画されている講堂・会議室は必要か? 外郭団体(財政援助出資団体)の市の説明責任	06.3月	過去の市長交際費の支出 武蔵野市の財政援助出資団体の改革 建築確認申請業務 公立図書館と学校図書室のネットワーク
04.9月	子育てと仕事の両立を支援するための施策 「子育てプラン武蔵野」報告書 「地域こども館」と「学童クラブ」の性格づけ 学童クラブの現状	06.6月	武蔵野三鷹ケーブルテレビの前市長の特集番組放映 武蔵野市の公共施設の計画的整備 武蔵野市のHPの情報公開(全部署の交際費と食糧費の公開)
04.12月	防災対策とまちの安全の確保 「FFショッピングセンター」の財務上の問題点 市の事業のイラストなどのデザイナーの決め方	06.9月	武蔵野市の外郭団体(財政援助出資団体)のあり方 武蔵野市福祉公社の役割と方向性 有機リン系殺虫剤の散布状況
		06.12月	前市長に対する最高裁の交際費裁判の判決を受け、着手すべきこと 武蔵野市シルバー人材センターの組織改革 武蔵野市の土地購入のあり方 庁内検討会議のあり方 長期計画調整計画見直しのための市民会議の進め方



武蔵野市議会議員の代表質問・一般質問実施表

都西タイムス2006.7.15号から

会派	議員名	2003年			2004年			2005年			2006年			回 数	活用率 (%)	
		6月	7月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月			6月
自民クラブ	I.y											○	○	○	3	23
	I.k	◎											◎		2	15
	K.t	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	92
	K.t	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	85
	K.k	○				○			◎				○	◎	5	38
	S.y	○	○		◎	○		○					◎	○	8	62
	S.a			○											2	22
	T.s	議長											○	◎	2	50
民主市民ネット	Y.s	○	○	○	◎		○	○					○	○	9	69
	K.y	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100
	S.n	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	92
	T.m	副議長													1	25
	F.t	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	100
	M.s		○						◎				◎		5	38
市議会市民クラブ	M.m	◎										◎		2	15	
	K.s	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	92	
	T.m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	10	77	
	T.k	監査											◎	1	25	
	Y.t	◎		○			○								3	33
公明党	Y.t		○		◎							○	○	4	31	
	0.s	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	8	62	
	K.k		○		◎		○	○	◎			◎		6	46	
武蔵野市議団	T.a	◎	○			○		○		○		○	◎	8	62	
	K.m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100	
	H.m	◎	○	○	◎	○	○	◎	○	○	◎	◎	○	13	100	
むさしのり会	M.c	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	92	
	大野まさき	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	◎	◎	13	100	
	三宅英子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100	
	S.k												○	2	15	
なし	Y.h	◎	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	13	100	

質 一 問 般

議員、会派で差

100%活用6人、50%未満12人



題字・イラスト：石渡希和子



武蔵野市議会

もちろん質や内容も問われなければなりませんが、代表質問・一般質問は議員として最も重要な仕事で、その権利を行使しないことには何事も始まらないのに、4年間殆ど実行していない市議員もいます。

土屋前市長等に対する住民訴訟で、6件中3件について私の訴えが認められ、公費からの支出は違法と決定しました。この裁判に長い間のご支援有り難うございました。



2006.12.02 朝日新聞武蔵野版

市野武蔵野
交際費訴訟

前市長の敗訴確定

最高裁「5万円返還命令」

前武蔵野市長の土屋正忠衆院議員が市長時代に支出した交際費の適否をめぐる住民訴訟の上告審判決が1日、最高裁第二小法廷(中川了滋裁判長)であり、土屋氏側と原告側双方の上告を棄却した。土屋氏と市幹部に計5万円を返還するよう命じた一審・東京高裁判決が確定した。

第9種郵便物認可

訴えていたのは、武蔵野市の三宅英子市議。第二小法廷は、交際費の支出目的が公務とは関連性の薄い場合でも、「自治体が、住民の福祉の増進を基本とする行政の役割を果たすために、相手方と友好、信頼関係を維持増進を図る目的」と客観的にみることができ、社会通念上儀礼の範囲なら、自治体の事務に含まれ許容される」と述べた。

そのうえで、99年度の交際費の支出のうち、二審で違法と判断された①客観的にみて行政の役割遂行に必要な交際費的とは言い難く、「支出は許されない」とした。

②市の部課長会の懇親会
③寺の任職承継披露に対する祝い金計5万円は、

原告の三宅市議は判決を評価し、「住民の市政参加が進んでおり、市長がお金を払って住民と交際する時代ではない」と思う。

公費の使い方として議員の政務調査費問題にも通じるところがある」と話した。

「政務調査費通じる問題」

前市長「施策のため有効に支出」

これに対し、土屋前市長は「誠に残念。市の施策は人のネットワークによって生まれる。それが多様で重層的になればなるほど実際の範囲は広がる。有効に交際費を支出して来た」と主張した。

市は、判決で違法とされたものと類似の支出についても、土屋氏に返還を求めるとどうか検討している。土屋氏は1日、「仮定の話なので何とも言えない」と述べた。

声を上げれば市政は変わる。

●●●市民が関心を持てば「行政はやり方を変えざるを得ない」ことを実感しました。●●●

「5万円の返還」はわずかな金額です。しかし、土屋前市長時代には一時年間1,000万円以上(都区内1位)もあった交際費が、裁判に訴えたことで支出基準が明確化され、市のHPで明細が公開され、金額が年間約550万まで削減され、市役所の仕組みにいくつもの変化を引き起こしました。現在の邑上市長は交際費を年間100万円(H18予算)にスリム化させ、武蔵野市に新たな価値観を持ち込み始めています。まず、行政の透明性を高め、市民が市政に関心を持ち、意見を伝え参画するようになれば、市の職員の意識・働き方がもっと変化し、このまちの形が変わる糸口になると考えます。

「激辛通信」の読者をもっと拡げたいと思っています。お知り合いをご紹介下さい！

無所属市民派の私にとって、レポートをもっと多くの方々に読んでいただくことが大切です。お知り合いの方のご住所・お名前をファックスかメールでご連絡頂ければ、すぐにレポートをお送りいたします。

